

一時金ねばり強く引き上げ改善へ

秋季年末闘争で、一時金要求をしている職場で、春闘共闘事務局で集約しているのは約100職場で、そのうち、現在76職場で回答が出ています。賃金引上げが必要との声が強まる中、中小企業の中でも粘り強く一時金の改善を求めるとりくみが進められています。

（京都国民春闘共闘調べ、11月25日現在の単純平均）

要求	2.58ヶ月 737,964円	回答	1.755ヶ月 453,411円
----	-----------------	----	------------------



11月15日ラポール京都にて



左：出馬決意の思いを語られた尾崎望さん
下：11月19日みやこめっせ

2014年春 世直し

みやこめっせでの大集会に4500人

11月19日、「みやこめっせ」（京都市左京区）で、「京都から世直し11・19世直し！府直し！大集会」が同実行委員会主催で開催され、4500人が参加。会場は熱気であふれました。

集会では、来春に予定されている京都府知事選挙に、11月11日出馬を表明した医師の尾崎望（おさき・のぞむ）さんが思いを表明。「大いに悩んだが、意外なほど自然に決意ができた。それは、小児科医師として日々の診療の中



特別報告する
全労連・小田川事務局長

長が特別報告をしました。小田川氏は、「秘密保護法は、反対のとりくみが一気に広がっている。一層運動を強めることが必要」と訴え。「安倍内閣はベア引き上げを言わざるをえない。そうしないとアベノミクスは頓挫する。来春闘では2％以上の賃上げをしないと消費税引き上げをまかなえない」「しかし、安倍内閣は一方で内需を縮小する政策しかとらない。アベノミクスには力はない」と、秋闘、来春闘での労働組合の奮闘を訴えました。続いて京都総評・梶川憲事務局長が賃金闘争・秋季年末闘争の前進をはかろうと行動提起を行いました。

IU（「京都放送は秘密保護のためがんばる」）JM（「京都放送は秘密保護のためがんばる」）「組織

組合員の総参加で、賃金闘争・秋季年末闘争の前進を

京都総評は11月15日、ラポール京都で、秋季闘争の勝利をめざす決起集会を開催。1500人が参加しました。年末一時金をはじめ、安倍内閣の国会での暴走に対するたたかい強化を決意しました。

破綻。内部留保をはきたさせ労働者の生活改善を勝ち取る必要がある」「秘密保護法案を強行する動きであり運動の強化を」とあいさつ。全労連・小田川事務局長

各単産から決意 一時金の改善へ

集会では、各単産が決意表明。「来春闘は過去に例を見ない情勢。一時金闘争を春闘につなげたい」（化学一般）、「カシワジでは先行き不透明と下積み回答を渋っているが生産は好調。生産にも協力し、上積み獲得のためがんばる」（JMIU）、「京都放送は秘密保護のためがんばる」

決起集会

争議支援を訴えるみなさん

拡大で目標を達成。858人を拡大した。公共事業の労働単価が上がり、賃金引上げはかつてないチャンス。この上げ潮を生かしたい」（京建労）、「プリントパックで組合を公然化。監視がつく異常な状態だが、秋季年末闘争の中でがんばりたい」（全印総連）、「福知山市の給食委託の企業の法違反をやめよう7人が労組に加入したことがあった。今の知事は賃金削減を行ったが、知事選では自治体労働者の要求を明らかにしたたか（自治労連）」など、秋闘でのたたかいの決意表明がされました。

集会の最後に、京大の賃金削減に反対して1000人を超える原告でたたかう京大職組、3人の不当処分を撤回させ引き続き裁判でたたかう全厚生労組、JAL争議団など9つの争議をしている仲間が決意表明しました。

一度の穴文殊さんのお祭りに、以前は屋台も並びにぎやかだったそう▼「村八分になるのはかなん」との複雑な思いも渦巻く中、地権者への強引な交渉がおこなわれているのは悲しい。町村合併で地域を壊され、そのうえ、米軍基地の建設・丹後半島の美しい自然、人々の暮らしを壊してはならない▼尾崎望さんの「ここに生まれ育ち、年を重ねたい」とのよびかけが心に響く。尾崎さんとともにひとりのち輝く京都府をつくるため力をあわせたいと心から思う。

（M・K）

TUBUYAKI

▼先日、丹後半島経ヶ岬「Xバン」ドレーダー「米軍基地」予定地を米軍基地建設を憂う宇川有志の会の三野みつるさんの案内で視察した。三野みつるさんは「住民にとって米軍基地建設は青天の霹靂、不安や疑問に答えないうちに、京丹後市長と知事が「国益のため」と受入を表明、住民の「安全安心」を言わなくなった。電磁波の影響、大量の水確保とその排水による川や海の汚染、1600人の軍人・軍属が来ることはとても不安」と切々と語られた▼予定地のちょうど真ん中にある九品寺境内には見事な黒松、一面にソワフキが黄色い花をつけていた。年に一度の穴文殊さんのお祭りに、以前は屋台も並びにぎやかだったそう▼「村八分になるのはかなん」との複雑な思いも渦巻く中、地権者への強引な交渉がおこなわれているのは悲しい。町村合併で地域を壊され、そのうえ、米軍基地の建設・丹後半島の美しい自然、人々の暮らしを壊してはならない▼尾崎望さんの「ここに生まれ育ち、年を重ねたい」とのよびかけが心に響く。尾崎さんとともにひとりのち輝く京都府をつくるため力をあわせたいと心から思う。

秘密保護法は廃案に

め、行動に参加するだけでなく、国会議員への要請を強めよう。

今開かれている国会で政府与党は秘密保護法を強行成立させようとしている。政府が出している秘密保護法案は、文字通り国民の目・耳・口をふさぐもので、マスコミ関係者をはじめ反対の声がますます広がっています。世論調査でも7割以上の国民が反対か慎重審議を求めています。

- ◆11月29日(金) 京都弁護士会主催バレード
午後5時 京都弁護士会館出発
- ◆12月2日(月) 京都放送労組よびかけ
午後6時20分 四条河原町宣伝、後デモ
- ◆12月4日(水) 秘密保護法反対アピール行動
実行委員会よびかけ 街頭演説とデモ
午後6時30分～ 市役所前街頭演説&四条河原町までデモ

「解説」秘密保護法案では、政府の「さし加減で厳罰に処する情報(特定秘密)」が決まります。そして、国民には何が秘密に指定されたのかはわかりません。特定秘密に指定された公務員や民間労働者が情報漏らした場合は、厳罰(10年間の最高刑)を科し、情報を知ろうとする行為も厳罰となります。す。「あさむぎ」(脅迫)などで聞き出した場合は懲役10年、「そのほか」(おおむね)向け「行為も最高懲役5年」が科せられます。情報を知ろうとする行為は、マスコミはもちろですが、広範に行われていきます。当然「知る」こと制限がかかります。秘密保護法案が成立すると政府に都合の悪い情報も秘密指定され、将来開示される保証はなくなり、国民は永久に知る事ができなくなります。国会も改組の外に置かれることとなります。明らかに国民の知る権利は損なわれていきます。政府に不都合な情報が隠され、それを取得しようとするものが罪になると、民主主義の根幹が覆されることとなります。秘密保護法案は廃案にするしかありません。

賃金引下げ無効・賃金支払い訴訟

京都大学の賃金引下げに
対し提訴したたかっている

原告団長の高山佳奈子さん
大職組副委員長に寄稿して



原告団長の高山佳奈子さん

いただきました。

京都大学では、2012年8月から減額された賃金の支払いを求めて組合員とOB計96人が2013年6月に提訴しました。9月に第1回口頭弁論が開かれ、11月19日が第2回口頭弁論でした。京大は補助金が減額されても財政的な余裕があるのに、「国の要請」だというだけで月給・一時金とも最大4・35%の引下げを続けています。

国家公務員賃下げは復興財源確保の名目でしたが、その名目で実際には1兆円をはるかに超える額が被災地と直接関係のない予算に回ったことを会計検査院が10月31日に公表しました。国立大学は法人化された教職員も公務員たる身分を失っています。もし国から不当な要請があれば、これに対して異を唱え交渉していくのが京都大学の使命であるはずです。交渉すら試みず、財源があるのに賃金を削減するという京大の措置は、労働法の存在意義を真っ向から否定するもので



府市民の要求たばねて

秋の総行動

で宣伝を皮切りに、午前中は京都市への個人請願と要請行動、座り込みをしなから要求交流を実施。府庁東門前での街頭演説会は午後からバスで参加した丹波連など北部からの参加者も合流し約200人が参加。吉岡徹議長は「国が悪政をすすめるもと、知事の役割は悪政に反対の声をあげ、府民のいのちとくらしを守ることだ」と訴えました。

今回は、京教組を訪問し、河川隆洋委員長に話を伺いました。

Q. 京教組とはどんな組合ですか？
A. 京都市内約700校・園(京都市含む)の、公立幼稚園・小学校・中学校・高校・特別支援学校で働く教職員でつづっている組合です。14の地域・職種ごとの教職員組合が連合して構成しています。

Q. 教を再び戦場に「教を再び戦場に」送るな」のスローガンのもと、憲法を生かす政治と教育への転換を、○貧困・格差の拡大から子どもと教育を守り、子どもたちが人間として大切にされる学校と社会を、○長時間・過密労働の解消と働きがいのある労働環境づくりなどを求めて活動しています。

Q. 労働組合としての課題は？
A. 今、貧困・格差の拡大などを背景に、いじめ・体罰、虐待など、学校と

ヒロちゃんが行く！ 単産訪問 ⑨

京教組



京教組・河川隆洋委員長

教育のあり方が問われています。しかし、安倍「教育改革」は、少人数学級抑制や高校無償化への所得制限導入、教育委員会制度改悪、「道徳」の教科化、学力テスト学校別結果開示など、子どもたちをいっそう競争に巻き込み、「生きづらさ」を加速させています。

京教組は、30人学級・教育の無償化などの実現をめざし、各地域で子どもを真ん中に幅広い父母・府民と語り合い、様々な教育要求実現に向けてのとりくみをすすめています。また、約3分の1の教職員が過労死ラインを超えるような異常な働き方を強いられている中、教職員の超過勤務解消にむけてのとりくみをすすめています。

プリントパックで組合結成

全印総連



プリントパック社前で宣伝する中山分会長

全印総連は11月1日、プリントパック分会を結成しました。中山悠平分会長は労働組合結成に至る思いを次のように語っています。

結成するに至ったのは、過酷労働、有休が取得できないなど今の職場の状況に疑問を持ったからです。何より、ここで働いていて本当によかったと思える職場にしたいという思いからです。

す。この会社のためなら、自分を多少犠牲にしてもがんばりたい、そんな目標の持てる場所にしたのです。それには、十分な休息、自分自身のために使える時間も必要です。同等に会社と話し合えることも必要です。ここで働く人たちは決して使い捨てにされる存在であってはならないと思います。私たちの声は小さいかもしれませんが、この声をきっかけに会社と労働者が意見を交わせる良い職場にしたいと願っています。

総評フラッシュ



11月3日

市民フェスタに2000人



「生かそう憲法、守ろう9条 11・3in京都」が梅小路公園で開催され、2000人が参加。市民だれでもが参加できる市民フェスタとして開催。憲法会議の上田勝美代表は、改憲勢力を厳しく批判、「憲法守る力合わせよう」と呼びかけました。

11月7日

全厚生報告集会

全厚生不当解雇撤回闘争の人事院判定報告集会をラポール京都にて開催。55人が参加。渡辺輝人弁護士が「懲戒処分歴のあるなしで名簿登載を差別されることは違法だと、引き続き徹底的に追及する」と力強く報告しました。



11月10日

JAL不当解雇撤回を求める



「JAL闘争京都共闘」(協田滋代表世話人)は、JAL原告団とともに、国立京都国際会館で開催された稲盛財団の京都授賞式への抗議宣伝行動を実施。稲盛和夫JAL名誉会長に対しJALでの客室乗務員とパイロットに対する不当解雇撤回を求めました。

11月10日

ホームヘルパーのつどい開催

キャンパスプラザ京都で130人が参加。郡山市のケアマネジャーが「震災・原発という中で利用者を支えたヘルパー」と題して記念講演。午後には5つの分科会・実技講座に分かれて学習交流。終了後は東本願寺までパレードをしました。



11月23日

結交流ま 結交流まつりに700人



すべての争議の早期勝利・解決をめざして、第2回京都結・交流まつりが、南区・六孫王神社で開催され、約700人が参加。まつりでは、模擬店も出され、参加者がおおいに交流するとともに、各争議をたたかう仲間が支援を訴えました。